

2020 年京都大学理系問題 1

$a, b$  は  $a > 0$  を満たす実数です。

$z$  に関する方程式  $z^3 + 3az^2 + bz + 1 = 0$  は 3 つの異なる解を持ち、  
それらは複素数平面上で一辺  $\sqrt{3}a$  の正三角形の頂点です。

$a, b$  の値を求めてください。

## 解説・解答

方程式  $z^3 + 3az^2 + bz + 1 = 0$  の解を  $\alpha, \beta, \bar{\beta}$  ( $\alpha$  は実数,  $\beta$  は複素数) と置きます。  
方程式の定数項が 1 なので  $\alpha \neq 0$  です。

$\alpha, \beta, \bar{\beta}$  は複素数平面上で一辺  $\sqrt{3}a$  の正三角形の頂点なので  $|\alpha - \beta| = |\beta - \bar{\beta}| = \sqrt{3}a$   
よって  $\beta = \alpha \pm \frac{3a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$  と置けます。

解と係数の関係より  $\alpha + \beta + \bar{\beta} = -3a$ ,  $\alpha(\beta + \bar{\beta}) + \beta\bar{\beta} = b$ ,  $\alpha\beta\bar{\beta} = -1$  です。

$\beta = \alpha - \frac{3a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$  のとき

$-3a = \alpha + \beta + \bar{\beta} = 3\alpha - 3a$  より  $\alpha = 0$  に成ってしまうので不適です。

$\beta = \alpha + \frac{3a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$  のとき

$-3a = \alpha + \beta + \bar{\beta} = 3\alpha + 3a$  より  $\alpha = -2a$  なので  $\beta = -\frac{a}{2} + \frac{\sqrt{3}a}{2}i$  です。

$-1 = \alpha\beta\bar{\beta} = -2a^3$  より  $a = \frac{1}{\sqrt[3]{2}}$ ,  $b = \alpha(\beta + \bar{\beta}) + \beta\bar{\beta} = 3a^2 = \frac{3}{\sqrt[3]{4}}$  です。

以上より  $a = \frac{1}{\sqrt[3]{2}}$ ,  $b = \frac{3}{\sqrt[3]{4}}$  です。